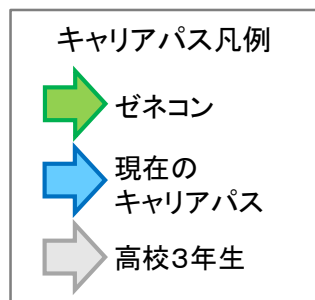
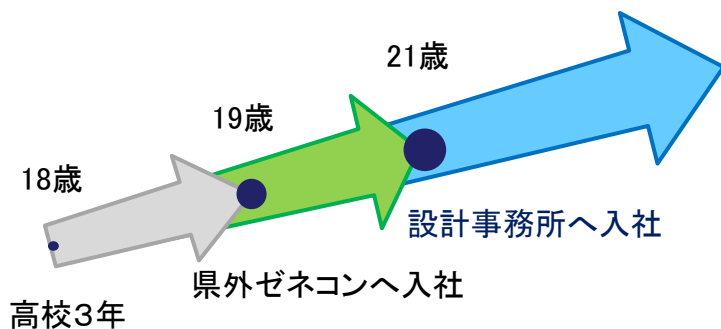




設計スタッフ

県内・
建築設計及び工事監理に関する業務
補償コンサルタント業務

職歴4年（平成25年度卒業）



本当に興味のある業務を行いたかった

【これまでのキャリアパス】

高校入学時から建築設計に興味がありました。高校卒業後はものをつくる仕事をしたいと考えゼネコンに入社し、施工業務を2年間行いました。しかし、やはり設計がしたいとの思いが強くなり、ゼネコンを退社して、現在の設計事務所に就職しました。

最初は上司の行う物件のサブとしての仕事が多かったのですが、現在は、小型物件や内装工事の設計、監理をメインに行っています。

何もない所から創ること

【現在の仕事の魅力】

何もない土地に自分の想像した物や、空間を創り出せることが設計の魅力だと思います。パースを描いたり、模型をつくったりして、建物の見え方や空間イメージ、人の流れ等を形にしていき、それに合うように図面を仕上げていきます。自分で設計したものが想像通りに出来上がったときに、この仕事の魅力を感じることができました。

何事にも挑戦すること

【建設業に興味を持つ後輩へのメッセージ】

設計事務所といっても図面を描くだけでなく、模型をつくるほか、フォトショップやイラストレーターを使い絵を描いたりすることもあります。今後は3Dで建物を表現していくことも増えると思います。

新しいことに触れることで、自分のスキルも上がり、建築と関係ないようなことでも役に立つことがあるので、何事にも挑戦する気持ちを持ってほしいです。

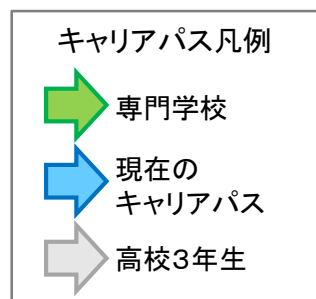
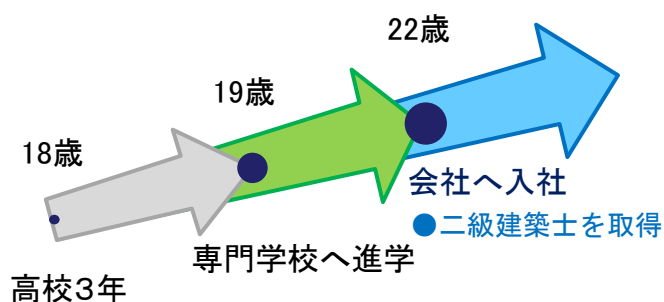
女性ならではの提案ができる 一級建築士になるのが目標！



設計職

県内・建築の企画、調査、設計、管理
確認申請等申請業務の手続き代行

職歴2年（平成27年度卒業）



【これまでのキャリアパス】

高校卒業後、漠然と建築現場で働きたいと思っていた私は、就職を希望していましたが、「まだまだ建築業界は男性社会だから、男性に負けないような資格をたくさんとってから現場で働きなさい。」という家具建具職人をしている父のアドバイスから、専門学校の建築デザイン学科に進学することを決めました。正直、高校での3年間は建築を勉強しているという実感はなく、ただ「学校楽しいなあ」という程度で、こんなにも奥深く、学べば学ぶほど魅了されるものだと気づいたのは専門学校での3年間でした。

専門学校在学中に参加した住宅コンペで優秀賞に選ばれました。自分の努力が有名な建築家の先生方に認められ嬉しかったのがキッカケでその頃から建築士を目指すようになりました。現在は地元の設計事務所に就職し、尊敬できる上司に囲まれながら仕事ができる環境にとっても感謝しています。

【現在の仕事の魅力】

だんだん任せてもらえる仕事が増え、自分の描いた図面通りに建物が建っていく工程を1から見ることができるのが設計の魅力だと思います。

また、実際に利用する方の喜ぶ姿を見ると、これからの仕事への活力に繋がります。暖かく、緑に囲まれた場所に自分で設計した自邸をつくるのが今の私の目標です。

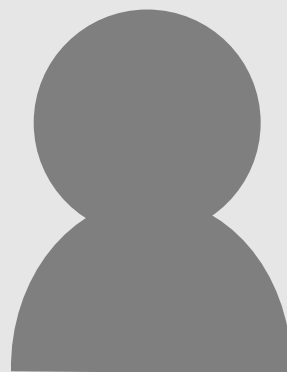
自邸を自分で設計するのも魅力の1つだと思っています。

【建設業に興味を持つ後輩へのメッセージ】

就職後も資格取得に向け、勉強の日々ですが新しいことを知るたびにワクワクして刺激的な充実した毎日を過ごすことができます。

建物は1人では完成しません。設計、現場管理、職人さんなどをはじめ、たくさんの人が関わっています。ぜひ1つに絞らずにいろんな業種を見てみてください。

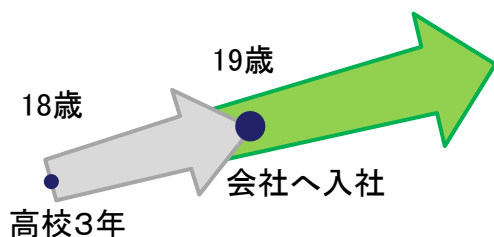
幅広い建設業から見つけた、私の職業！



作図技能職

関東・
エクステリア&ガーデンの設計・施工

職歴1年（令和元年度卒業）



キャリアパス凡例



入社



高校3年生

エクステリアとの出会い

【これまでのキャリアパス】

私がエクステリアと出会ったのは部活動でした。高校時代、私は建築技術部に入部し、木材を加工したりコンペに応募したりしていました。その時に庭のコンペ募集があり、私も取り組もうとしたのですが、駐車場やアプローチ、広場等の空間しか浮かばず、条件であった土地を十分に計画することが出来ませんでした。だからこそ、他にどんな空間が必要なのか、どのように計画したら素晴らしい庭となるのかとても興味を持ちました。

入社してからは、週に一回の研修で新しいことを少しずつ学んでいます。最初は過去の物件で実際に作図をしたり、CADの使い方を覚えました。今は小規模な庭の作図をしています。小規模の中にも考えなくてはならないことが多くあり、とても大変です。だけど、毎日新しい発見があり、充実した日々が過ごせているので、とても楽しいです。

ひとつひとつ違うエクステリア

【現在の仕事の魅力】

エクステリアに限ったことではありませんが、一つも同じ庭にならないところが魅力だと思います。敷地の大きさ、必要な空間、土地のレベル等条件が全部違って、新しいことを考え続けられるところがこの職業の好きなところ。また、表札やポスト、タイル等を多くの種類がある中からカタログをめくって似合う物を選ぶところも楽しいと思える一つの魅力です。

実務を始めてからはまだ三ヶ月ほどしか経っていないので学ぶことばかりですが、実際に出来上がった所を見るのが今から楽しみです。ゆくゆくは大きな敷地の設計を任せてもらえるように多くのことを吸収し、自分の知識にしていきたいです。

より多くの職業を知ってほしい

【建設業に興味を持つ後輩へのメッセージ】

建設業は本当に多くの人達の手で成り立っています。図面を描く建築士さんに、現場で建てていく職人さん達はもちろんのこと、その図面で本当に大丈夫なのかチェックをする人、鉄筋を加工して現場まで運ぶ人、私もまだまだ知らない職業が多くあると思います。私がエクステリアを見つけたのは部活動でたまたま募集があったコンペなので、様々な所に目を向けて、自分に合う仕事を、本当にやりたい！と思える仕事を見つけてもらいたいです。お客様に何年も何十年も寄り添う建設業は本当にやりがいがあって、大きな達成感が得られるので是非この気持ちを感じてもらいたいです。